

令和6年12月5日

山都町長 坂本 靖也 様

山都町議会議長 藤澤 和生

令和6年12月5日開会の令和6年第4回山都町議会定例会において、下記のとおり質問の通告がありましたので、通知します。

記

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 1 4 番 西田由未子	1 義務教育学校等の小中学校再編について (1) 義務教育学校計画説明会での住民意見と、計画の進捗状況の説明を求める。 (特に給食室含めた建設予算、スクールバス運行、放課後児童クラブについて) (2) 広い山都町においては、保育所同様小規模校が点在しその良さを最大限発揮してきた。小中学校再編については小規模校を「小規模特認校」として、残すことについて考えを問う。	担当課長 町長 教育長
	2 小中学校教員の働き方改革について (1) 2023年12月27日に出された「令和5年度教育委員会における学校の働き方改革のための取り組み状況調査」では、山都町は全17項目のうち、15項目が未実施（特に取り組んでない、取り組む予定はない）とされているが、その理由を問う。 (2) 中学校部活動の部活動指導員配置や指導にあたっての研修等、現在の状況の説明を求める。	担当課長 町長 教育長

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	(3) フッ化物洗口事業の見直しの検討について進捗状況の説明を求める。	
	3 健康保険証について (1) 資格確認証について、その内容と予算、発行状況の説明を求める。 (2) マイナンバーカードと保険証を紐づけていても、施設入所者や高齢者等山都町においては使いづらい状況にある方も多い。資格確認証は、全員に交付することで混乱が防げるのではないかと考えるが、いかがか。 (3) 災害時（特に停電時）についての対応や、お薬手帳の発行についての説明を求める。	担当課長 町長
	4 下名連石における太陽光発電事業計画について (1) 環境アセスメント準備書における住民説明会の様子や、町からの意見について説明を求める。 （心配されている大雨による崩落や水害のこと、水源の水質汚染、工事中の影響、希少生物の保護について） (2) もし建設となった場合の、立地協定や環境保護協定についての考えを問う。	担当課長 町長

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 2 3 番 眞 原 誠	1 し尿及び浄化槽汚泥の処理に関する質問	
	(1) 昨年の質問に対し、令和8年度から環境クリーンセンターでの処理に移行する予定と答弁だったが、現状は。	町長 環境水道課長
	(2) 収集業社との協議の状況は。	環境水道課長
	(3) 昨年の質問では、事業コストが増えることは確認したが、どれくらいのコストの増加になるのか。	環境水道課長
	(4) 昨年の質問時に、この件を要因として利用者（町民）の負担が増加しないようにすべきだと説いたが、現在の考えは。	町長 環境水道課長
	(5) 一般廃棄物処理及び浄化槽清掃は公益事業であり、町民の生活になくてはならないサービスだが、その持続・継続について町の考えは。	町長 環境水道課長
	2 農福連携の推進と産官学連携に関する質問	
	(1) 政府では農福連携の推進を強めているが、町の取り組みとしてはどうか。	町長 関係課長
	(2) 障害者福祉について、町では小中学校に特別支援学級を設置しているが、卒業する生徒たちの進路についてどう把握しているか。	関係課長

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	(3) 人手不足という課題の解決策の一つとして農福連携を実践している団体がいくつかあるが、取り組みの拡大に対し民間だけではクリアしづらいハードルが見えている。行政からの支援を必要とするケースも見られるが、産業振興策の一貫として町ができる施策を検討はできないか。 (4) 東海大学では農福連携を研究しており、山都町にも視線が向いている。産官学連携でこの分野の推進を図ることは、町が抱える課題解決の一助にならないか。	町長 関係課長 町長 教育長 関係課長

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 3 2 番 坂 本 幸 誠	1 最終処分場について (1) 令和4年度に取り下げとなった東竹原での最終処分場の計画は、当時事業者が2年間で見直すと聞いているが、現状でどういう動きがあっているか。町は事業者の動向を把握しているか。 (2) 南関町の熊本県環境整備事業団エコアくまもとの建設当初の安全対策はどうだったか、把握しているか。 (3) 令和4年に東竹原産廃阻止期成会から提出のあった請願書は、議会全会一致で採択されたが、東竹原最終処分場に関する町長の考えを伺う。	町長 担当課長
	2 農林業に関する観光について (1) 農業者や林業者が個別に行う収穫体験などの観光受け入れについて、町が事業者の情報を一元的に把握し、一般への募集を行うなどの取り組みはできないか。	町長 担当課長
	3 地域おこし協力隊について (1) 地域おこし協力隊について、町はどのような認識で採用を行っているか。 (2) 地域おこし協力隊員のやる気を十分に引き出せていないケースがあると感じる。地域おこし協力隊員が自身の発想や能力を存分に発揮し、町の活性化につなげてもらう手立てはないか。	町長 担当課長

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	4 通潤橋周辺整備について (1) 五老ヶ滝のライトアップを望む声を聞くが、どう考えるか。 (2) 岩尾城再建のためには、まず何かから取りかかる必要があると考えるか。 (3) 通潤橋前の駐車場について、駐車料金を徴収しないのはなぜか。	町長 担当課長
	5 有害獣対策について (1) 令和5年度の猪と鹿それぞれの捕獲頭数と、ジビエ工房での処理頭数を伺う。 (2) 猟師さんからは、捕獲した有害獣全頭を町で処分して欲しいという希望を聞くが、町として対策をどう考えるか。 (3) 有害獣の捕獲代金は年2回猟師さんに支給されていると聞くが、2ヵ月に1回に改善できないか。 (4) 有害獣の捕獲代金の財源について、伺う。	町長 担当課長
	6 矢部高校について (1) 寮の新設について、町の考えをお聞きしたい。 (2) 二輪車クラブについて、指導者の育成や練習場の整備、二輪車による町おこしなど町の関わり・応援をどう考えているか。	町長 担当課長

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	(3) 高校と町が連携して、有機農業コースを新設し、卒業後農家として定住してもらうシステムはできないか。	

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 4 8 番 藤 川 多 美	1 移動販売車について (1) 8月開始の際、仮の販売ルートと拠点が示され、検証後、改めてルートと拠点を案内することとなっていたが、検証も含めて運行の経緯を伺う。 (2) 要綱では「買い物が困難な町民を主な対象」とされている。最初を示されたルートは、ほぼ国道沿いであり、お店の近くのところもあり、国道から離れた点在する集落はルート外である。本来の買い物弱者救済とは程遠いと思われるがいかがか。 (3) 買い物一点につき手数料が30円必要とのことだが、買われる方には負担ではないか。	町長 福祉課長
	2 町道敷き除草作業について (1) 草刈り業務委託の範囲について伺う。 (2) 町道によっては、個人で長い道のりの草刈りをされているところがある。救済できないか。	町長 建設課長
	3 住民健診について (1) HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）の値が高い人の割合が、熊本県で山都町が最も多いそうだが、考えられる原因は。検診後の指導について伺う。	町長 健康ほけん課長

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	4 服掛松キャンプ場の管理について (1) 前期の管理期間中の管理不足を受けて、その後の町としてチェック機能はどうしているか。 (2) 「服掛松キャンプ場を含む蘇陽峡周辺の景観と環境を守るための要望書」について、その後の要望の取扱いを問う。	町長 商工観光課長
	5 有害鳥獣被害について (1) アナグマによる被害が多発している。助成金の額を、猪や鹿と同額か、せめて半額にできないか。	町長 農林振興課長
	6 森林の立木伐採・造林について (1) 伐採及び伐採後の造林の届出の現況を問う。 (2) 森林整備の各種補助金について予算に限りがあり、補助を受けられないことや、業者次第で補助の内容も変わることがあるのか。	町長 農林振興課長

一般質問通告一覧表

[illegible]

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	3 公共交通の利便性のアップ (1) 予約型乗り合いタクシーが稼働してから8か月が経った。現状と今後の方針を伺う。 (2) 蘇陽地区において、高森高校への通学支援をすることを含めてコミバスを運行予定だ。そのことと共に蘇陽地区内でのデマンドタクシーの料金の変更も協議中と聞いたが、清和地区においての協議は無いのか。 (3) 町民に対して域内外では無く、全てを500円とする事の可能性はないか。財源がどう変化するのか説明を求める。	町長 担当課長
	4 移動販売の充実へ向けての取り組み (1) 移動販売のルートが確定できていないが、早くルートを確定させ、地域住民に周知する必要があるのではないか。 (2) 民間業者であるので、利益を上げる必要があるのは分るが、本来の買い物難民の救済も同時に考えて頂きたいが、業者の考え方はどうなっているのか。	町長 担当課長